

# 令和3年度 第2回水戸市総合教育会議

日 時 令和4年3月3日（木）午後4時

場 所 水戸市役所 4階 中会議室4

## 次 第

### 1 開 会

### 2 議 題

- (1) 青少年・若者のボランティア活動について

### 3 閉 会

令和3年度 第2回 水戸市総合教育会議 出席者名簿

1 構成員

所 属	氏 名
水戸市長	高 橋 靖
水戸市教育委員会教育長	志 田 晴 美
水戸市教育委員会委員（教育長職務代理者）	東 小 川 昌 夫
水戸市教育委員会委員	富 田 教 代
水戸市教育委員会委員	篠 崎 和 則
水戸市教育委員会委員	丸 山 陽 子

2 事務局

所 属	氏 名
市長公室長	小 田 木 健 治
市民協働部長	川 上 幸 一
福祉部長	横 須 賀 好 洋
教育部長	増 子 孝 伸
政策企画課長	宮 川 孝 光
総務法制課長	上 垣 外 泰 之
市民生活課長	白 石 嘉 亮
福祉総務課長	堀 江 博 之
教育企画課長	三 宅 修
学校管理課長	細 谷 康 之
生涯学習課長	湯 澤 康 一
総合教育研究所長	春 原 孝 政

## 青少年・若者のボランティア活動について

### 1 本市における青少年・若者のボランティア活動

本市における青少年・若者のボランティア活動については、中学生、高校生などそれぞれのステージごとにボランティア活動が行える環境を整え、青少年の社会参加活動の促進を図っている。

#### (1) 中学生のボランティア活動

##### ア 水戸黄門漫遊マラソン給水ボランティア（全市立中学校）

市立中学校等 16 校から生徒約 650 名が参加し、水戸黄門漫遊マラソンの給水所において、マラソンランナーに対し飲料水等の配布を行っている。併せて、中学生が声援を送ることで、多くのランナーを勇気づけている。（主に部活動単位で参加）

##### イ 水戸の梅まつり中学生ボランティア「チーム魁」（全市立中学校及び茨大附属中）

市立中学校等に茨大附属中を加えた 17 校から生徒約 200 名が参加し、梅まつり期間中の土・日曜日（4 日程度）に、偕楽園を訪れる観光客へパンフレット配布や撮影補助等を行っている。

##### ウ 五中ジュニアリーダーズ（会員数 22 名）

五中学区青少年育成会が主体となって平成 15 年に組織され、年間 10 回程度活動している。主な活動として、夕涼みのつどい、堀原風の子まつり、渡里スポーツ大会などの五中学区地域親ネットワーク（ごちねっと）主催行事の会場設営や進行補助等を行っているほか、渡里小・堀原小学校区の子ども会行事（リーダー研修会）や渡里小 P T A 主催のお祭り（渡里元気村）などの運営補助等も行っている。

##### エ 見川中ジュニアリーダーズ（会員数 105 名）

見川中学校区青少年育成会が主体となって平成 18 年に組織され、年間 20 回程度活動している。主な活動として、ふれあい祭り、三世代交流歩く会、見川見和商店会祭り、千波湖灯籠流し、市民センター祭りなどの住民の会や各種団体の主催行事の会場設営や進行補助等を行っているほか、ミニ運動会、球技大会、こども神輿などの子ども会行事の運営補助等も行っている。

##### オ 国田地区青少年育成会ジュニアリーダー（会員数 21 名）

国田地区青少年育成会が主体となって、令和 2 年度に組織された。主な活動として、地域の環境浄化活動（落書き消し、清掃活動、ゴミ捨て禁止看板の作成・設置など）を行っている。結成時は国田地区の夏まつりや市民運動会での活動を視野に入れていたが、コロナ禍で中止となっている状況である。

##### カ 水戸二中魁二の丸隊（会員数 16 名）

第二中学校が主体となって平成 28 年度に組織された。主な活動として、梅まつり期間中の土・日曜日に、学校の近くにある弘道館や水戸城大手門周辺を訪れる観光客へ史跡等の案内を行っている。

## キ 第四中学校（全生徒 901 名）、常澄中学校（全生徒 285 名）

全校生徒を対象に、中学校が主体となって、地域の祭りや敬老会等のボランティアをその都度募集し、会場設営や進行補助等を行っている。年間 4～10 回程度の依頼がある。

## (2) 高校生のボランティア活動

### ア 水戸市サブリーダーズ会（会員数 85 名、事務局は生涯学習課）

市内に在住または通学する高校生が集まり、子ども会行事、少年自然の家主催事業、成人の日式典、市新春たこあげまつり、水戸少年少女発明クラブ、市少年の主張大会、姉妹都市親善友好少年交歓研修事業、市立博物館特別展、中学生交流会など市や青少年育成団体等の主催事業に会員を派遣し、それぞれの事業の補助を行っている（例年の派遣回数約 50 回）。

### イ ボランティア部（JRC部（県立 7 校、私立 4 校）・インターアクト部（私立 2 校））

学校ごとにボランティア部（JRC部・インターアクト部）が設置され、高齢者福祉施設の慰問や募金活動、市主催事業の補助、地域の清掃活動等を行っている。

※ 総合教育研究所の次世代エキスパート育成事業においては、水戸一高（まず math 数楽 NEXT コース）の生徒や、水戸二高（ミニ・スーパーサイエンスコース）の生徒と連携し実施している。

※ みと好文カレッジのシニアパソコン教室においては、水戸女子高の生徒と連携し実施している。

## (3) 若者（18 歳以上）のボランティア活動

### ア みと青年会（会員数 24 名）

生涯学習課に事務所を置くみと青年会については、茨城大学の学生が中心となって、団体の運営や事業企画などを自主的に行っている。近年は、夜梅祭や水戸黄門漫遊マラソンなどの市主催事業の演出補助にも力を入れており、その他、水戸芸術館等におけるキャンドルナイトの企画、水戸まちなかフェスティバルでの工作体験ブース出展や、水戸市新春たこあげまつりでのブース出展なども行っている。

## 2 来年度の新たな取組

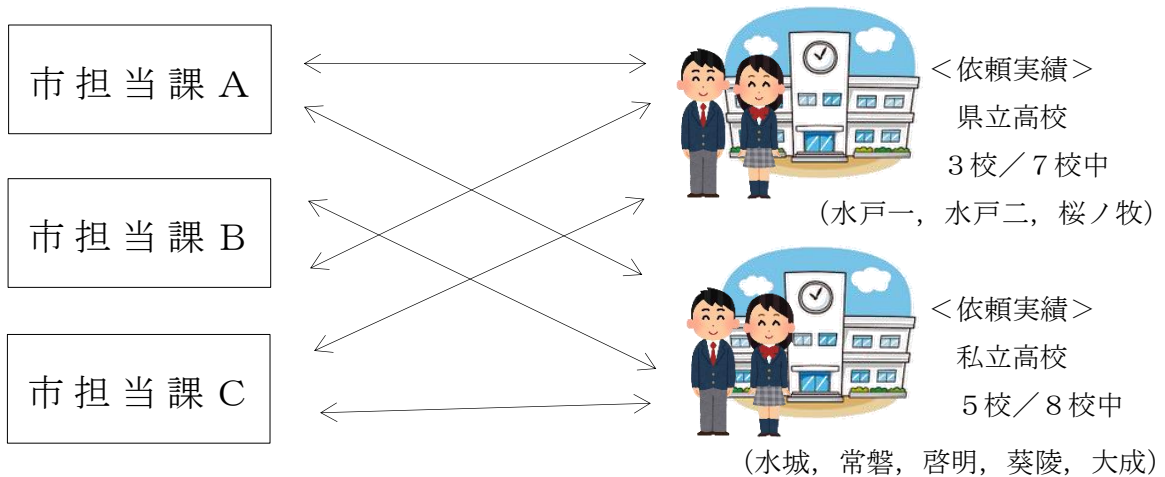
### (1) 市主催事業等の高校生ボランティアに係る窓口一元化

#### ア 目的

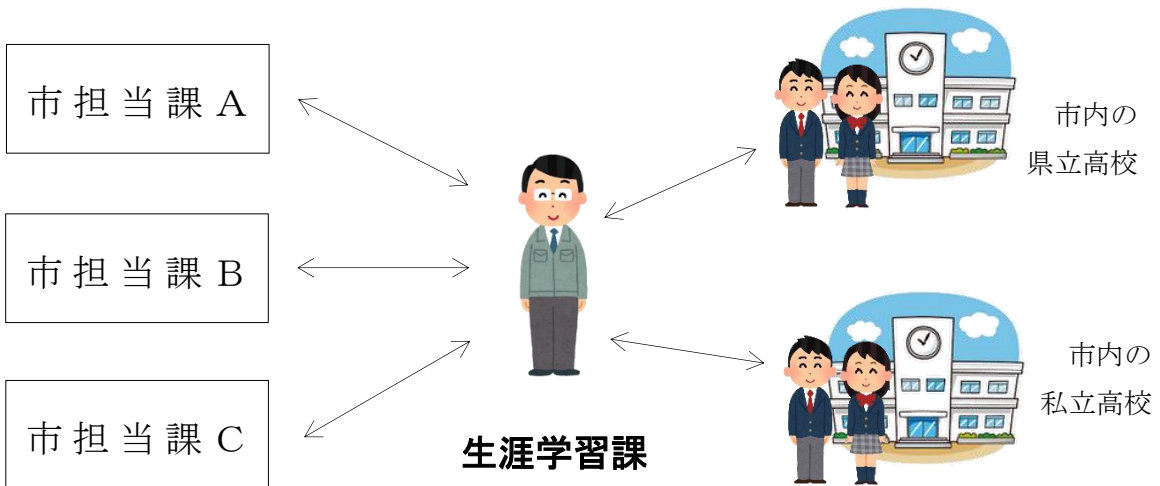
市主催事業等の高校生ボランティアの要請について、これまで担当課が直接、各高校へ依頼を行っていたが、来年度からは生涯学習課が窓口となり、より多くの高校生の社会参加活動の促進を図る。

#### イ イメージ

**<従来> 担当課が各々、高校と直接連絡を取り合い、ボランティアを依頼。**



**<今後> 生涯学習課が市担当課と高校を結ぶ窓口となる。**



ウ 活用例 (年度当初に年間スケジュールを送付, ボランティア保険は各課で加入)

- ・水戸黄門まつり (7～8月, 観光課)
- ・水戸まちなかフェスティバル (9月, 商工課)
- ・水戸黄門漫遊マラソン (10月, スポーツ課)

その他, 必要に応じて, ボランティアを依頼。

エ 期待される効果

- ・各校のボランティア部の生徒をはじめとした高校生の社会参加の促進が図られる。
- ・市の事業に効率的に高校生ボランティアを依頼できるようになり、高校生の積極的な活用につながる。

※ 各事業の活動修了者には、市から活動証明書を発行する（6ページ参照）。

## (2) 高校生社会参加促進事業の実施（水戸市サブリーダーズ会）

ア 目的

水戸市サブリーダーズ会の会員が新規事業を積極的に企画・運営することで、コロナ禍の影響により減少した活動機会の確保を図るとともに、高校生の主体性や積極性、自己肯定感を高めることを目的とする。

イ 概要

これまで実施してきた子どもや親子を対象とする事業に加え、高齢者を事業対象とすることで、活動の範囲を広げ、高校生の社会貢献につなげるとともに、コロナ禍で外部の人とのコミュニケーションの機会が減少している高齢者に活力を与える事業を展開する。

### 【子ども・親子向け事業】

#### ① 宿題お助け隊

小学生を対象に、市内図書館等において、夏休みの宿題の手助けを行う。

#### ② クリスマス創作活動

小学生の児童と保護者を対象に、自然素材を使ったクリスマスリース作りなどのイベントを行う。

#### ③ サブかるたバーチャルガイド

サブリーダーオリジナルかるたに登場する、高校生独自の目線で選んだ水戸の人気スポット（ロマンス坂（一高と三高の間の坂）や茨城県庁の展望デッキなど）を紹介する動画を作成し、親子で動画を視聴していただくことで、水戸の魅力を再発見する機会を創出する。

### 【高齢者向け事業】

#### ① スマートフォン講座

高校生が高齢者にスマートフォンの使用方法を丁寧に教え、高齢者がよりスマートフォンを活用するきっかけとしてもらう。

#### ② 高齢者施設入所者向けオンライントーク

高校生と入所する高齢者をオンラインで結び、最近の出来事やお孫さんの話をしたり、簡単な工作を一緒に行うなど、入所する高齢者が高校生と触れ合う機会を創出し、高齢者に生きる活力を与える。

### ③ 詐欺防止啓発マスク作成・配布

高齢者が詐欺被害に遭わないための標語を考案し、マスクと一緒に配布する。

## (3) みと青年会の活動の充実

### ア 目 的

みと青年会は、現代社会の中で青年の成すべき方向を追求し、地域に根ざす青年活動の発展を目的に組織され、それに賛同する有志により構成されている。現在の会員数は24名と減少傾向にあり、その内訳も茨城大学の学生が21名、茨城大学のOBが3名と偏りがある状況である。そのため、趣旨に賛同する青年を広く募集し、更なる活動の充実を図る。

### イ 概 要

#### ① 県内の大学における会員募集活動

水戸市近郊の大学（茨城大学、常磐大学、茨城キリスト教大学、茨城女子短期大学）において、会員募集のチラシ配布やポスター掲示等を行う。

#### ② 高校卒業者向けのPR活動

市内の高校3年生に向け、卒業前に会員募集のPR活動を行う。

#### ③ 水戸市サブリーダーズ会との連携

高校卒業で退会となる水戸市サブリーダーズ会の会員に向け、ボランティア活動の継続のための選択肢として、みと青年会のPRを行う。



# 活動証明書

本市の開催事業に係る下記のボランティア活動を行ったことを証明します

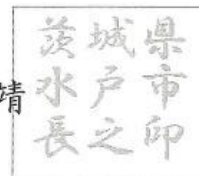
学校名 茨城県立〇〇高等学校 1年  
氏名 生涯 太郎

活動日 令和4年10月30日(日)  
内容 第7回水戸黄門漫遊マラソン 運営ボランティア

令和4年〇月〇日

水戸市長 高橋

靖





## 水戸市のNPO法人・ボランティア団体の支援について

### 1 本市の支援体制について

本市では、市民と行政との協働によるまちづくりを推進しており、「水戸市協働推進計画」(2008(平成20)年策定。2015(平成27)年第2次計画策定)や「市民と行政との協働都市宣言」(2009(平成21)年)に基づき、NPO法人・ボランティア団体等の自発的な活動の支援や、団体間の交流の活性化に取り組んでいる。

#### (1) こみっとフェスティバルの開催

協働のまちづくりに対する市民意識を醸成するとともに、市民活動団体間のネットワークの構築を図るほか、市民活動への参加を促すことを目的として、毎年2月に「こみっとフェスティバル」を開催(2012(平成24)年度～)している。

例年は、イオンモール水戸内原1階メインコートで開催し、①市民活動相談・交流コーナー、②物販・体験コーナー、③活動発表コーナーを開設している。

当該イベントは、市内のNPO法人・ボランティア団体その他市民活動団体が自らの活動情報を発信するとともに、団体間の交流の機会となっている。

なお、新型コロナウイルス感染症感染拡大防止のため、令和2年度は、オンライン開催とし、令和3年度は、展示及び映像放映による開催とした。

#### (2) 市民活動情報ウェブサイトの運営

市民、NPO法人・ボランティア団体等の市民活動団体の情報発信や相互交流等により、市民活動の広がりや活性化を図る目的で、市民活動情報ウェブサイト「こみっと広場」を開設し、市民活動情報の発信等に努めている。

市民活動団体は、「こみっと広場」に市民活動登録することで、団体についての紹介や、活動内容の案内、イベントのお知らせ、会員・ボランティア募集など、活動に役立つさまざまなサービスを利用できる。市民活動登録の申込みができる団体は、主として水戸市内で市民活動を行う団体で、登録団体は、101団体(令和4年3月1日現在)である。

団体自らでウェブサイトを持つことが困難であっても、「こみっと広場」を通して情報発信できる環境を整えている。

#### (3) 市民協働会議室の開設及び市民活動団体情報コーナーの設置

協働事業の打ち合わせや講演会・セミナーの開催等に使用できるほか、市民活動に関する情報発信や市民活動団体間の交流の促進の場として、市役所本庁舎2階に市民協働会議室「こみっとルーム」を開設している。また、市内で活動又は事務所を有するNPO法人・ボランティア団体の情報紙やパンフレットなどを配布・供覧する情報コーナーを併せて設置し、市民活動団体のPR活動の促進を図っている。

なお、現在、こみっとルームは、新型コロナウイルス感染症対応のため、使用不可となっている。

#### (4) 地域円卓会議の開催

地域の課題解決に向けて、地区会やNPO法人・ボランティア団体等が集い、特定のテーマの議論を行う地域円卓会議を開催（2021（令和3）年度～）している。それぞれの特性を生かした連携・協力の可能性を模索し、活動の質と幅を広げるために活発な意見が交わされている。

令和3年度の会議のテーマは、「福祉的な住まいの共有を広げよう」であった。

なお、令和3年度は、新型コロナウイルスの感染症感染拡大を受けて、会場参加をなしとする完全オンライン化で開催した。

#### (5) 水戸市版NPO法人・ボランティアガイドブック【保存版】の作成

「こみっとフェスティバル2021」の開催に当たり、水戸市内の82のNPO法人・ボランティア団体の特集したガイドブックを作成し、市内の中学校及び高校等に配布した。

当該ガイドブックの編集を担当したのが、学生ボランティア団体の茨城大学こみ報チームである。

茨城大学の問題解決型授業（PBL）の一環で、「こみっとフェスティバルに様々な年代の方に参加していただく。」ことを目的に、茨城大学こみ報チームは結成され、「水戸市内のボランティア団体を多くの方に知っていただきたい。」「水戸市内には人と人をつなぐ、素敵なコミュニティが多く存在していることを知っていただきたい。」という熱い想いによりガイドブックは作成された。

#### (6) 協働推進員（ナビスタッフ）の設置

市民活動団体からの協働事業の提案や、市民活動団体に対して協働事業の周知を行う窓口となり、協働を円滑に推進するために、協働推進員を庁内各課に配置している。協働の必要性や効果などの知識を習得するため、協働事業を行う市民活動団体の活動発表会や、コミュニケーション力の養成を目的とした研修会への参加により、協働推進員のコーディネート能力の向上を図っている。

※配置状況；74名（令和3年4月1日現在）

## 2 今後について

市民が主役となり、地域の課題解決や魅力ある地域づくりにつなげるためには、NPO法人・ボランティア団体による主体的な活動を促進していくことが重要である。

上記のように各種施策を講じているものの、水戸市内のNPO法人・ボランティア団体の取組が十分に市民に認知されていない状況があることから、引き続き、「こみっと広場」や「こみっとフェスティバル」などを通して、各種団体の情報発信や、団体間の交流を促進する。

また、協働のまちづくりの推進に当たっては、各担当部署における市民活動団体との個々のつながりが重要なことから、研修等を通して、市職員一人一人の協働に係る意識の醸成に努める。

## 福祉ボランティア活動の推進について

本市では、すべての人がともに支えあい助けあう地域社会の実現を目指し、「水戸市地域福祉計画（第3次）」（2020（令和2）年策定）に基づき、地域福祉を担う人づくりとして、未来をリードする子どもたちをはじめ、広く市民の福祉のこころを育むため、市民の地域福祉活動への参加を促進しながら、福祉ボランティアの育成・支援に取り組んでいる。

### 1 水戸市福祉ボランティア会館の運営

市が平成13年に赤塚駅隣接のミオスビル内に設置。社会福祉法人水戸市社会福祉協議会が指定管理者として運営を行っている。

ボランティアの育成や相談、ボランティア団体の活動や市民の交流の場として、市民のボランティア活動の拠点となっている。

### 2 ボランティアセンターの運営及びボランティア活動の振興

水戸市福祉ボランティア会館内にボランティアセンターを設置。センターでは、ボランティア活動を始めたい方やボランティアを希望する方など、初めてボランティア活動を行う方に対し、ボランティアコーディネーターが相談やボランティアに関する情報の提供などを行うとともに、各種ボランティア活動の振興を図っている。

ボランティアセンター（福祉ボランティア会館内）

利用時間 毎週月曜日～金曜日 午前9時30分～午後4時30分

ボランティアコーディネーターを3名配置

ボランティアハンドブックの配布（ボランティアの心構え等を紹介。令和2年作成）

### 主な活動と実績

#### （1）ボランティア相談及び紹介

##### ボランティア相談

令和元年度 3,084件

令和2年度 1,037件

令和3年度 922件（令和4年3月1日現在）

※令和2年度と令和3年度については、新型コロナウイルス感染症の影響により、安全・安心の運営のため、ボランティア会館の休館や使用制限等あり。

##### ボランティア登録数（令和4年3月1日現在）

個人 135名

団体 105団体、延べ4,207名

災害支援ボランティア 214名

#### （2）ボランティアに関する広報啓発

- ・ボランティアセンターだより発行（6月、9月、12月、3月の年4回）
- ・ボランティア活動関連（ボランティアサークル等）ホームページの更新
- ・社協SNS（フェイスブック、ツイッター）による情報発信

### (3) ボランティア養成講座の開催

#### ・地域活動ボランティア育成講座

新たなボランティア活動やボランティアサークルの創出を目指すもの。

令和4年度は、図書の修理ボランティア養成講座を予定し、児童書などの修理を想定しており、若年層の参加を期待している。

#### ・地域ボランティアミニ体験講座

#### ・夏休み親子チャレンジボランティア講座

市内の小学生と保護者を対象に、福祉ボランティア活動体験を通して、ボランティア活動への理解を深めるため、令和3年度は、「学ぼう盲導犬(アイメイト)」をテーマに実施した。

#### ・こどもたちのボランティア活動推進講座「mitoこどもボランティア隊」

次世代を担うボランティアの育成講座として、年6回以上の活動を実施。

※開講式、地域ごみ拾い、花いっぱい運動、水戸飯富特別支援学校PTA歩く会、赤い羽根共同募金街頭募金運動、ボランティアまつり、水戸黄門漫遊マラソン、やさしいまちmito探検、解散式など

### (4) 福祉体験教室の開催

ボランティア活動と障害福祉への理解を深めるため、各種体験教室(手話・点字・要約筆記)を開催。

### (5) 災害支援ボランティアについて

災害発生時に被災地で活動するボランティアの登録を随時募集。

※令和元年台風第19号の災害では、多くの高校生、大学生に参加いただいた。

### (6) 生活困窮世帯学習支援事業のボランティア

生活困窮世帯の児童生徒に対し、市内4か所で、居場所としての利用を含めた学習支援を行っており、学習支援のボランティアでは、若年層にご活躍いただいている。

※登録ボランティア数(令和4年3月1日現在)

108名(高校生2名、大学生61名、退職校長会8名、一般37名)

## 3 今後について

引き続き、市社会福祉協議会をはじめ、関係団体等と連携しながら、ボランティアの育成や支援を通じた福祉のこころを育む人づくりを推進していくことはもちろん、多様化するボランティアニーズに応えるため、教育部門や市民協働部門をはじめとする横の連携をより一層密にし、ボランティアが参加しやすい、継続できる環境づくりに努め、地域共生社会の実現を目指していく。

# 水戸市社会福祉協議会ボランティアセンター登録サークル一覧

令和4年2月現在

No.	活動区分	ボランティアサークル名	主な活動内容	設立	会員数
1	障害者関係	水戸要約筆記サークル萌	筆記通訳 勉強会 障害者との交流	S59	15
2	障害者関係	茨城音訳友の会	点訳音訳 定例会 勉強会 介助	S32	37
3	障害者関係	音訳ボランティア「こだま」	市広報類の音訳活動・勉強会	S55	15
4	障害者関係	水戸手話を学ぶ会	学習会 交流会 手話ボランティア	S44	14
5	障害者関係	手話サークルしあわせ会	手話の学習 交流会 手話ボランティア	S56	20
6	障害者関係	手話サークル「ひばりの会」	手話ボランティア 交流会 行事参加等	S49	34
7	障害者関係	ボランティアサークル・どんぐりころころ	遊びを通じて健常児と障害児の交流	S63	4
8	障害者関係	NPO法人「創」	ダンスを通じての障害児者と健常者の交流	H 5	70
9	障害者関係	サークル・点心	点訳本の製作と点訳の勉強会	H 7	34
10	障害者関係	NPO法人自立支援センター・ライフサポート水戸	障害者の自立支援(地域交流活動)及び介護サービス事業	H 7	55
11	障害者関係	視覚障害者支援福祉グループ「うぐいす」	視覚障害者へテープによる商品案内、交流	H10	20
12	障害者関係	朗読ボランティアクラブやよい	施設内での朗読活動	H15	4
13	障害者関係	朗読ボランティア「ひびき」	施設内での朗読活動	H17	11
14	障害者関係	梅の会	障害者の自立支援	H15	13
15	障害者関係	手話サークルたんぽぽの会	手話ボランティア 交流会 手話学習会	S57	9
16	障害者関係	朗読の会「こだま」	朗読を通じて地域社会への参加交流	H12	14
17	障害者関係	NPO法人蛍の会	知的障害者の支援・ふれあいと食事会	H14	85
18	障害者関係	子育て&発達支援サークルはじめの一步	子育て支援・情報交換会・サロンなど	H17	5
19	障害者関係	CILいろは	障害者へのエンパワメント支援 自立支援	H17	95
20	障害者関係	朗読の会YOU	施設内での朗読活動	H18	5
21	障害者関係	手話サークルさくらんぼ	手話ボランティア 交流会 手話学習会	H22	42
22	高齢者関係	上中妻地区ボランティアの会	一人暮らし高齢者との交流会	S56	51
23	高齢者関係	ときわふれあいでんわの会	一人暮らし高齢者の安否確認電話 交流	S63	22
24	高齢者関係	石川ふれあい電話和と輪の会	一人暮らし高齢者の安否確認電話 交流	H 3	42
25	高齢者関係	城東ふれあい電話“にじの会”	一人暮らし高齢者の安否確認電話 交流	H 8	24
26	高齢者関係	三の丸こだまの会	高齢者世帯の援助活動	H10	63
27	高齢者関係	木もれ陽	施設、在宅の高齢者への活動	H11	17
28	高齢者関係	内原すみれの会	地域の高齢者との交流 食事会	H12	14
29	高齢者関係	シニアネット水戸	シニア層のパソコン活用の指導・支援	H21	34
30	高齢者関係	うたごえ広場カナリア	歌を通して脳の活性化・認知症予防	H22	14
31	高齢者関係	歌謡ボランティアハーモニー	歌謡曲・童謡・民謡の演奏(高齢者施設慰問)	H19	8
32	高齢者関係	JOY	歌声活動(うたごえ広場・音楽セラピー)を通して認知症予防	H27	11
33	施設関係	ボランティアサークル水戸五八・五八会	施設の行事参加 みどり園 長生園 研修会	S58	17
34	施設関係	日本赤十字社茨城県支部乳児院奉仕団	授乳 離乳食 話し相手 電話による相談など	S61	71
35	施設関係	水戸友の会 水戸方面	あけぼの学園での給食調理 毎週月水金曜日	S 7	28
36	施設関係	野菊の会	済生会病院での患者と病棟の援助	S62	16
37	施設関係	四つばの会	本の読み聞かせ パネル・カーテン・エプロンシアター	H 2	18
38	施設関係	布の花	児童福祉施設の看護ケア用品の縫製	H 5	5
39	施設関係	かたくりの会	施設ボランティア	H 2	4
40	施設関係	水戸市内原ひまわりグループ	高齢者施設慰問(舞踊 フラダンス その他)	H12	15
41	施設関係	NPO法人ポルターモ	施設での音楽の癒し活動 楽器演奏・お話相手	H14	12
42	施設関係	水戸いきいきヘルス体操・睦会	施設にて体操を通しての健康づくり	H18	9
43	施設関係	水戸市シルバーリハビリ体操指導士の会内原支部	施設にて体操を通しての健康づくり	H19	25
44	施設関係	リハビリ水戸1期生会	施設にて体操を通しての健康づくり	H19	7
45	施設関係	水戸市シルバーリハビリ体操指導士の会中央支部	施設にて体操を通しての健康づくり	H18	44
46	施設関係	水戸市シルバーリハビリ体操指導士の会緑岡支部	施設にて体操を通しての健康づくり	H23	17
47	施設関係	水戸市シルバーリハビリ体操指導士の会笠原支部	施設にて体操を通しての健康づくり	H23	17
48	施設関係	水戸市シルバーリハビリ体操指導士の会見川支部	施設にて体操を通しての健康づくり	H23	33
49	施設関係	水戸市シルバーリハビリ体操指導士の会南部第一支部	施設にて体操を通しての健康づくり	H18	38
50	施設関係	水戸市シルバーリハビリ体操指導士の会西部支部	施設にて体操を通しての健康づくり	H18	36
51	施設関係	水戸市シルバーリハビリ体操指導士の会北部支部	施設にて体操を通しての健康づくり	H18	46
52	施設関係	水戸市シルバーリハビリ体操指導士の会常澄支部	施設にて体操を通しての健康づくり	H23	26
53	施設関係	水戸市シルバーリハビリ体操指導士の会東部支部	施設にて体操を通しての健康づくり	H19	44
54	施設関係	福祉をささえる会	高齢者・障害者施設などでの歌と踊り	H24	8
55	児童関係	NPO法人 水戸こどもの劇場	演劇鑑賞・子育て支援活動	S46	235
56	児童関係	茨城親の会・[わたげ](軽度発達障害児・者)	学習障害等の子供の教育	H 5	24

# 水戸市社会福祉協議会ボランティアセンター登録サークル一覧

令和4年2月現在

No.	活動区分	ボランティアサークル名	主な活動内容	設立	会員数	
57	児童関係	NPO法人子育て応援・ペンギンくらぶ	子育て応援調査 行事 情報誌発行	H12	70	
58	児童関係	NPO法人いばらき子どもの虐待防止ネットワークあい	子ども虐待に関する勉強会ケース検討会相談	H12	180	
59	児童関係	話音絵=わおんかい	BGMや効果音付きでの絵本の読みきかせ	H21	19	
60	一般関係	合歓の会	使用済み手整理・事務ボランティア	S54	8	
61	一般関係	水戸市レクリエーション協会	レクリエーションの普及 スポーツ大会開催 指導者派遣	S60	25	
62	一般関係	メサ・フレンドシップ	外国人に対する日本語教室開催	S59	45	
63	一般関係	ふれあいクラブ	そば打ち会に施設招待や地域での交流	H 5	7	
64	一般関係	子どもたちに地球を語る会	「いのち」の大切さを子供たちに伝える	H 6	10	
65	一般関係	公益社団法人いばらき被害者支援センター	犯罪・災害・事故などの被害者への援助活動	H 7	68	
66	一般関係	水戸フライングドッグクラブ	(社)いばらき盲導犬協会への募金活動・施設訪問	H10	180	
67	一般関係	水戸黄門愛好会	水戸の観光ボランティア	H10	54	
68	一般関係	水戸ユネスコ協会	教育科学文化の活動 人類の平和貢献	S52	60	
69	一般関係	はつらつサークル	地域福祉に関する活動	H14	8	
70	一般関係	公益社団法人茨城県歯科技工士会水戸支部	入れ歯に名前を入れる活動 相談事業	H15	23	
71	一般関係	レディスピア	ガン体験者や家族の情報交換・ピアカウンセリング	H15	15	
72	一般関係	朗読ボランティア「コスモス」	朗読 施設・学校での活動、子育て支援	H13	11	
73	一般関係	わらじ愛好会	行事参加、社会奉仕、施設慰問(時代劇・踊)	S51	14	
74	一般関係	傾聴ボランティア水戸ダンボの会	福祉施設などでの傾聴に関するボランティア	H19	26	
75	一般関係	水戸地区BBS会	青少年育成と更生保護支援	H20	24	
76	一般関係	水戸地区防犯連絡員協議会赤塚分会	地区での防犯パトロール スクールガード	H16	15	
77	一般関係	水戸地区防犯連絡員協議会東台分会	地区での防犯パトロール スクールガード	S41	36	
78	一般関係	水戸地区防犯連絡員協議会石川分会	地区での防犯パトロール スクールガード	H29	5	
79	一般関係	ナルク水戸	社会貢献活動や高齢者支援・子育て支援など	H23	715	
80	一般関係	NPO法人ウィメンズネット「らいず」	DV被害の女性や子どもの支援・男女平等の実現	H13	69	
81	一般関係	癒しカフェ	コーヒーを淹れ提供。地域社会や福祉施設での癒し空間創出	H25	23	
82	一般関係	ばるーん・レインボー	地域や福祉施設等でのバルーンの制作活動	H26	18	
83	一般関係	メンズピア	ガン経験者の健康を考えた情報交換やピアカウンセリング	H26	10	
84	一般関係	パソコン水戸	パソコン相談 訪問サポート ホームページの更新・管理	H28	12	
85	一般関係	アクティブボランティアみと	施設イベント手伝い 他サークル手伝いなど	H27	4	
86	一般関係	ミュージックベル28♪響(ひびき)♪	ミュージックベルの演奏・交流	H28	12	
87	一般関係	はつらつ健康マージャン会	健康マージャン指導、対戦相手、初心者向け教室・定例マージャン会の開催	H29	68	
88	一般関係	水戸おもちゃクリニック	水戸おもちゃクリニック開設 イベント参加でのおもちゃ修理	H29	13	
89	一般関係	Cook ぼーの	ミオスでの会食会開催 施設などでの会食交流会開催	H31	10	
90	一般関係	みんなのピアノを贈る会	不要になったピアノを整備し、施設等に贈呈 贈呈ピアノの調律・演奏・指導	H21	56	
91	一般関係	園芸ボランティア「花hana」	緑化活動(花苗の植栽、花壇やプランターの整備)	R 3	7	
92	青少年関係	ガールスカウト茨城県第 6 団	社会教育自己開発、交流会、自然 研修会	S42	34	
93	青少年関係	ガールスカウト茨城県第17団	社会教育自己開発、交流会、自然 研修会	S52	58	
94	青少年関係	ガールスカウト茨城県第26団	社会教育自己開発、交流会、自然 研修会	S58	29	
95	青少年関係	ボーイスカウト水戸 第 1 団	社会教育自己開発、交流会、自然 研修会	S25	47	
96	青少年関係	ボーイスカウト水戸 第 2 団	社会教育自己開発、交流会、自然 研修会	S26	67	
97	青少年関係	ボーイスカウト水戸 第 4 団	社会教育自己開発、交流会、自然 研修会	S46	34	
98	青少年関係	ボーイスカウト水戸 第 8 団	社会教育自己開発、交流会、自然 研修会	H 3	80	
99	青少年関係	水戸更生保護女性会	青少年健全育成	S29	42	
100	青少年関係	NPO法人すだち	青少年育成 子育て支援 企業人活性化支援	H16	10	
101	学生関係	茨城大学学生赤十字奉仕団	リーディング・病院・施設訪問 献血手伝い	S26	33	
102	学生関係	水戸市サブリーダーズ会	レクリエーション指導 募金 福祉行事参加	S50	76	
103	学生関係	水戸女子高インターアクトC	障害者との交流病院での老人介護・神社清掃	H 4	43	
104	学生関係	水戸桜ノ牧高校JRC部	老人ホーム・障害者施設訪問	S58	18	
105	学生関係	リリーこども&スポーツ専門学校	老人ホームの掃除 施設での行事参加	H 1	20	
		水戸市ボランティア連絡協議会	ボランティアサークルのネットワークづくり・交流会	H11		
				ボランティアサークル会員数		4,207
個人登録ボランティア						135
災害ボランティア(個人)						41
災害ボランティア(団体) [(公社)隊友会水戸支部 161名, 水戸要約筆記サークル萌 12名]						173
				ボランティア会員数 合計		4,556